

第5回宗像市地域公共交通会議会議録

日 時	平成22年10月5日(火) 14時00分～15時30分
場 所	市役所北館第204会議室
出席者	<p>【委員】大枝良直、村上和則、古野 浩、花田義男、古賀千種、貫 一字、原田勝子、永尾英信、常岡浩治(山下代理) 早川正史</p> <p>【事務局】柴田課長、大隈係長、尾園</p> <p>【オブザーバー】西鉄バス株式会社 営業二課 加茂 福重</p>
議 題	<p>1) ふれあいバス路線(詳細案)について</p> <p>2) その他</p>

1 会長あいさつ

あいさつ内容は省略。

2 前回議事録の確認

別紙議事録のとおり。

3 議題

(1) ふれあいバス路線(詳細)について

(永尾会長)

できれば今日、ふれあいバス路線について決定してもらいたい。今回のふれあいバスは4系統が3系統になり、運行エリアも変更となっている。まずこれについて合意をいただき、その後、詳細路線について協議し、合意をいただきたい。では、事務局説明を。

(事務局)

路線案説明。

(永尾会長)

最初の3系統全体図をみてもらいたい。まずこの運行エリアでよいか？

(各委員)

特に異議なし。

(永尾会長)

では、1系統から詳細路線を詰めたい。2案あったが、事務局としてはどちらが良いのか？

(事務局)

赤間営業所からふれあいバスが出るため、最初の1便は第1案で、それ以降の便については、やはり赤間駅・くりえいとを中心とした第2案で運行したいと考えている。あと詳細路線については、本当にこの路線でよいか議論をしてほしい。例えば、事務局案では完全に廃止路線をカバーしていない。この部分をカバーするとまた、路線が変わってくる。その辺も含めて協議をお願いしたい。

(貫委員)

新しくできる道路を通過して、平等寺からくりえいと3丁目にかけての路線は検討できないか？

(事務局)

そこは10人乗りワゴン車で対応したいと考えている。

(花田委員)

新路線の見直しはあるのか？

(永尾会長)

新路線は、来年10月からの運行開始予定だと考えている。頻繁に路線を変更すると利用者が困惑するため、少なくとも2～3年は運行する必要がある。ただ、軽微な変更は状況に応じて行う必要がある。

(事務局)

くりえいと3丁目、4丁目については、河東地区になるので、山田、畑等からくりえいとに向かう時に10人乗りワゴン車の路線を入れていくことはできる。利用者が多い場合は、ふれあいバス路線を検討していく。

(永尾会長)

くりえいと3丁目には何か高齢者が利用する施設(買い物、病院)はあるのか？

(事務局)

スポーツジム施設はできるとのことだが、それ以外は聞いていない。

(古野委員)

城ヶ谷・赤間ヶ丘には、西鉄バスの大型は入れないと思う。ふれあいバスのきめ細やかさが出ていると思う。

(事務局)

城山区は坂道があるため、ふれあいバスの要望が出ていたが、今回は赤間ヶ丘1区のところバス停を設定して城山区北側の住宅に対応している。

(花田委員)

城山区からは団地内に入り込んで、赤間西コミセンに向かうルートを要望していたが。

(事務局)

検討したが、団地内に入り込むとそれだけで5分程度時間が長くなる。しかし、城山区の北側の人達が赤間駅に向かうためには、500mある。そのため、赤間ヶ丘1区の下にバス停を設置し対応したいと考えている。

(花田委員)

すべて要望どおりにはならないと思うが、多少考慮されていることはわかる。

(原田委員)

西鉄バスの廃止路線にすべて対応していないが。

(事務局)

対応していない部分については、住宅が少なく現状でも西鉄バスのバス停はない。今はないが、大谷団地の入口付近にバス停を設置すれば、その辺の人達も利用できるようになる。

(古賀委員)

この辺(赤間西、河東地区)の人達がユリックスに向かう場合はどうなるのか？

(事務局)

1つは西鉄バスで宗像市役所まで向かい、第2系統(西系統)に乗ってもらうパターン、それと、サンリブか赤間駅で第3系統(南系統)に乗り換えてもらうパターンの2つがある。

(原田委員)

実際にバスを利用しているが、赤間駅からサンリブくりえいに行くバスがふれあいバスしかない。そのため、先程の第1系統(北系統)第2案がいいのではないかと思う。それと、第2系統(西系統)はサンリブくりえいにつながらないのか？

(事務局)

答申では接続してあるため、当初は検討したが、第2系統をサンリブくりえいとまで接続すると、①大幅に時間がかかる②100%西鉄バスと重複する③東郷方面からサンリブへの人の移動が少ないと言った理由で今回は接続しない案を提出している。ただし、第2系統と西鉄バス路線との接続はうまく行う必要がある。

(村上委員)

サンリブ宗像内の折り返し運転があるが、サンリブと協議しているのか？

(事務局)

今年の1月からサンリブ宗像とうどん等を食べる場所で乗降できないか協議をしている。そこで乗降できれば、雨に濡れずに店内に入れる。昨日本社で店長会議があり、議題として上げるとのことであった。前向きに検討してもらって

いるが、まだ結果はもらっていない。ゆめタウンについては、鍵橋を越えてすぐの場所にある20台位止められる駐車場をすべてふれあいバスの待機場所として利用できるように決定している。待合所に椅子等も置いてもらえるとのことで、ゆめタウンに関しては今まで以上に利便性が良くなると思う。

(村上委員)

サンリブ内の経路については、まだ決まっていないが、手前から入って信号機に出るようになるかと思う。

(原田委員)

ルミエールの方にも病院等があるが、その辺(旧三号線沿い)にバス停を設置できないか？

(事務局)

旧三号線沿いのバス停設置は難しい。特に今後、トライアルもできて渋滞する恐れもあるため、現行の場所(けあき通り沿い)にバス停を設置した方が良いと思う。

(早川委員)

大谷・赤間ヶ丘等はきめ細かく入っているが、城西ヶ丘は大通りだけとなっている。これは路線バスが走っているためか？

(事務局)

そのとおり。西鉄バス路線が1時間に1便は走っているため、ふれあいバスは大通りのみとしている。

(古野委員)

ある程度、きめ細やかに走って、便数を増やさないと人は乗らない。あと道路幅員等バスが通れない場所はないか？

(事務局)

この路線案で通れない場所はない。

(永尾会長)

それでは第1系統については、この路線で決定して良いか？

(各委員)

特になし。承認。

(永尾会長)

では、第2系統については意見をお願いしたい。

(古賀委員)

西鉄ストアとサニードの里店が買い物の場所なので、そこをカバーできていると思う。特に提案路線については、9丁目の外回り路線で団地内の人達が乗り継ぎなしでユリックスへ行けるのでいいのではないかと思う。その他に6丁目からふれあいバスがほしいという話が出ていた。

(永尾会長)

9丁目の道路幅員はどうか？

(事務局)

一部カーブの部分が急であるが、注意すれば問題ないと思う。

(貫委員)

特に運行には支障ないのではないか。

(早川委員)

事務局案では、サニーの所を通るが、提案路線では通らなくなる。その辺はどうか？

(古野委員)

事務局案の方がいいのではないか？先程、村山田の人達も乗るのでは？という話が出ていたが、時間もかかるし、どのくらい乗るかわからない。

(古賀委員)

9丁目（線路沿い）の人達が前から話ではでていた。西鉄バスではユリックスには行かない。

(永尾会長)

循環路線はどのくらい走っているのか？

(村上委員)

走行時間は8～9分でラッシュ時に2便/h、通常で1便/hとなっている。時間が短いのでグルグル回れる。

(原田委員)

走行時間が35分であれば、日の里の希望を入れてもいいのではないか？

(貫委員)

西鉄バス路線がないところをふれあいバスが走るのはいいいのではないか？

(早川委員)

提案路線で事務局が困ることがあるのか？

(事務局)

特段ないと思う。実際、事務局でも検討した。日の里路線は一部分しか入っていないとの批判も事務局案にはある。

(花田委員)

東郷駅日の里口から最初の信号までどのくらい距離があるのか？

(事務局)

200mほどだと思う。

(花田委員)

そのくらいなら提案路線のほうがいいかもしれない。

(早川委員)

途中で事務局案に変更とかはできるのか？

(永尾会長)

できないことはないが、先程も話したように2～3年は動かさない方がいいと思う。

(事務局)

今回は日の里から提案があったので、乗っていただけると思っている。ふれあいバスは平成15年に路線の大改正を行っているが、その後は微修正している。大きくは変更できないと思うが、これで確定というわけではないので、微修正を行うことはある。

(古賀委員)

平成15年の大改正時に日の里はふれあいバス路線がなくなった。今後、高齢化が進行すれば、ふれあいバスを求める声が高くなってくると思う。使い勝手のいいふれあいバス路線がほしいとの声をよく聞く。

(永尾会長)

提案部分で何か問題あるか？私個人としては、日の里地区の提案路線を尊重したいが。

(事務局)

乗っていただけると思うので、特に問題ない。

(永尾委員)

東郷東側はどうか？用山、釈迦院をとおる路線だが。

(貫委員)

上の方の福祉施設まで行くのか？

(事務局)

くすのき園、特養むなかたまでは行かない。用山は現在もふれあいバス路線があり、利用者が多いわけではないが、東郷地区には10人乗りワゴン車を導入する予定がないため、ふれあいバスでカバーしている。

(古野委員)

確かに全体をみるとこの部分が交通空白となる。しかし、365日運行するとなれば、大井台で折り返した方が効率的であろう。走ってもらうからには、不審者やゴミのポイ捨て等の監視も行ってもらうことが必要。

(古賀委員)

大井台の新しい団地（大井南）については、西鉄バスしかないが。

(事務局)

新しい団地であり、今すぐバスが必要というわけではない。西鉄バスもあり、その辺で対応可能と考えている。

(永尾会長)

では、2系統（西系統）については、修正して提案路線にしてもらいたい。次に3系統（南系統）について意見をお願いしたいが、少し時間が空いたので事務局再度説明をお願いしたい。

(事務局)

再度、3系統の説明。

(貫委員)

朝野団地の中までふれあいバスは入らないのか？

(事務局)

ここは西鉄バスの赤間駅に向かうバスが10便ほどあるということと、10人乗りワゴン車を導入する予定であるので、ふれあいバスでは対応していない。ふれあいバスの大きな役割は、自由ヶ丘方面からユリックスへ向かう便を確保することが大事だと考えている。

(原田委員)

この路線は45分と他の系統と比較すると走行時間が長い。これ以上増やすと便数がなくなってしまう。

(早川委員)

10人乗りワゴン車の運行コースは決まっているのか？

(事務局)

南郷は広く、コース設定も難しい。試験運行期間中ということもあり、まだ最終決定はしていない。

(原田委員)

新たにできたのが、宗像アパートから田久へむかうルートだが、地域から要望があったのか？

(事務局)

特に地域からの要望はないのだが、自由ヶ丘大通りを通してしまうと西鉄バス路線と競合してしまう。この路線なら競合を回避して徳重の一部もカバーできる。

(古賀委員)

自由ヶ丘大通りの西鉄バス路線の本数は、どのくらいあるのか？

(村上委員)

多すぎるくらいある。ラッシュ時は1時間に12～13本ある。赤間営業所へ向かう便もかなりある。ここは競合してほしくはない。

(永尾会長)

ここでの競合は答申から大きく外れてしまう。やはり自由ヶ丘大通りについては、西鉄バスを利用すべきである。

(古賀委員)

現在の第2、3系統は、自由ヶ丘の人達に好評である。自由ヶ丘団地内を走って、サンリブに行っているのがその理由のようだ。

(事務局)

もう一つ案としては、東旭ヶ丘団地から自由ヶ丘団地は西鉄バスと競合しているの、自由ヶ丘団地に入らず、まっすぐ行って、後曲、稲元の一部をカバーしてゆめタウンに向かう路線案もある。しかし、自由ヶ丘7丁目は高齢化が進んでおり、以前は稲元に片山医院があったが、今はルミエール付近に移設している。利用者数を考慮すると、自由ヶ丘の団地の方が需要はあると思う。

(永尾会長)

これ以上長い路線にはしたくない。

(事務局)

原町(かのこの里)については、行き・帰りともバスを通した方がいいと考えている。南郷地区の試験運行では、ほとんどの人が、ハローディではなく、かのこの里を利用している。10人乗りワゴン車との接続を考えると、かのこの里でふれあいバスとの接続するのが良いと思う。

(永尾会長)

では第3系統については、行きも帰りも原町を経由するという案で決定してもよいか？

(各委員)

異議なし。

(永尾会長)

今日は各委員にご協力いただき、ふれあいバス路線が決定した。次の会議からはコミュニティバスに入っていくが、事務局何か提供できる情報はるか？

(事務局)

吉武・南郷から検証結果をもらっている。そのまま出すか、事務局で少しまとめて出すか検討している。それから民間事業者から10人乗りワゴン車を委託した場合の経費について見積りをもらっている。それについても時期がくれば出したいと考えている。

(永尾会長)

では次回は、吉武・南郷の検証結果をまとめてもらい、これを参考に10人乗りワゴン車について検討したい。できれば資料を早い段階で各委員に配布してほしい。

(事務局)

了解した。この10人乗りワゴン車は今までの宗像市にない新しい公共交通であるので、とても重要となる。どういう形で10人乗りワゴン車を導入して

いくつか問われるので、委員の皆様には協議をよろしくお願ひしたい。

(永尾会長)

では、次回の開催日時だが、いつぐらいまでに何回で結論が必要となるか？

(事務局)

できれば、11月下旬までには結論がほしい。あと2回から3回ぐらいで結論を出していただきたい。

(早川委員)

話を戻して申し訳ないが、10人乗りワゴン車だが、地域との協議はどうなるのか？

(事務局)

まずここで市としての方針決定をしてもらうことになる。その後、地域と協議しながら、ワゴン車の路線、バス停、便数、運行日等を一緒に決定していくことになる。別途協議させてもらえればと考えている。

(大枝副会長)

今日でふれあいバス路線が確定したが、10人乗りワゴン車の路線等で全体を見たときに微調整は出てくると思う。個人的に少し気になるのが、今回の路線は乗り継ぎを行うことになっている。乗り継ぎを行うためには特に料金体系を考えないといけない。例えば、第2系統と第3系統を切ったわけだから、乗り継ぎを行うときに今まで通りの料金とすると、利用者の負担が大きくなる。西鉄バスを利用する場合も同じ。それとふれあいバスの利用者は高齢者が対象となるので、シンプルの方が受け入れられやすい。何時の何系統に乗って、10分後に何系統に乗るといった複雑なものは辛いと思う。それを進めていこうとしているので、乗り換えの拠点施設を明確にしてあげる等、その辺をカバーしてあげないといけないのではと思う。

(永尾会長)

ご意見ありがとうございました。では、次回は10月28日14:00からよろしくお願ひしたい。

4 その他

特になし。

5 次回会議の日程について

平成22年10月28日(木) 午後2時～ 会場は後日連絡